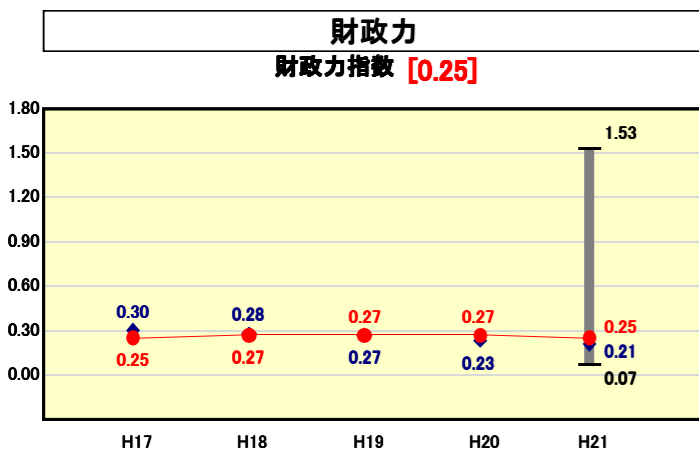


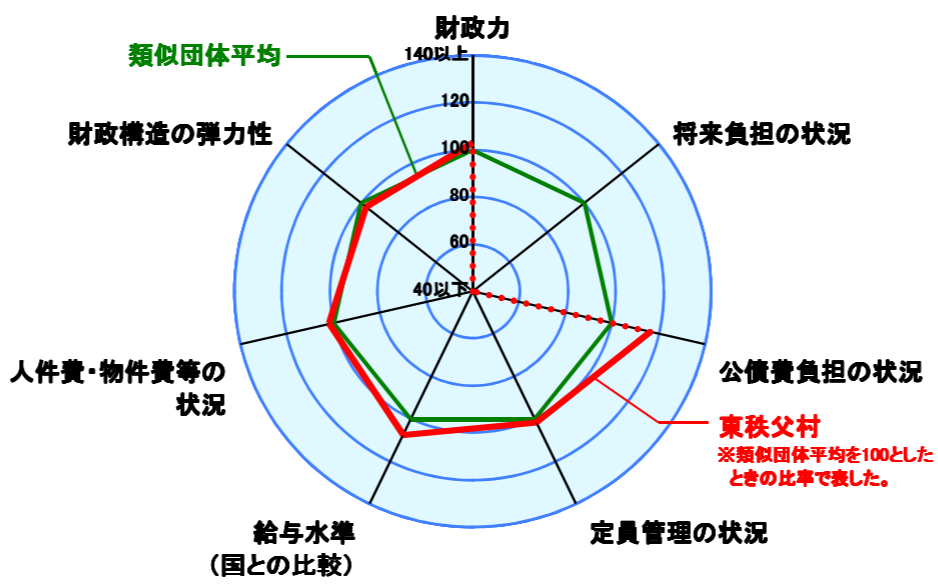
市町村財政比較分析表(平成21年度普通会計決算)



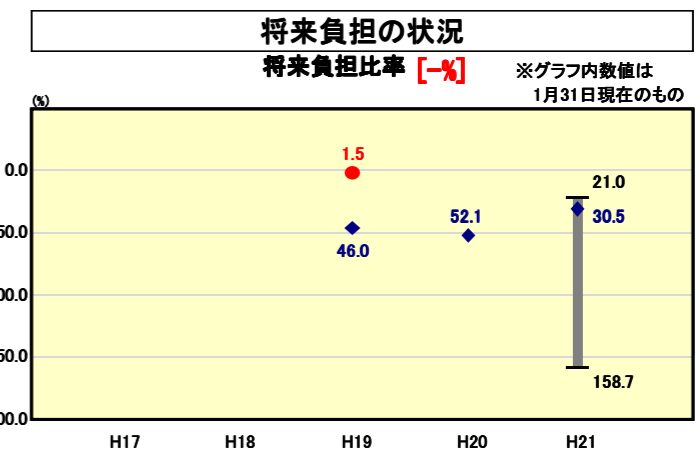
● 当該団体値
◆ 類似団体内平均値
T 類似団体内の最大値及び最小値

人口	3,481	人(H22.3.31現在)
面積	37.17	km ²
標準財政規模	1,403,886	千円
歳入総額	2,166,119	千円
歳出総額	2,014,003	千円
実質収支	135,739	千円

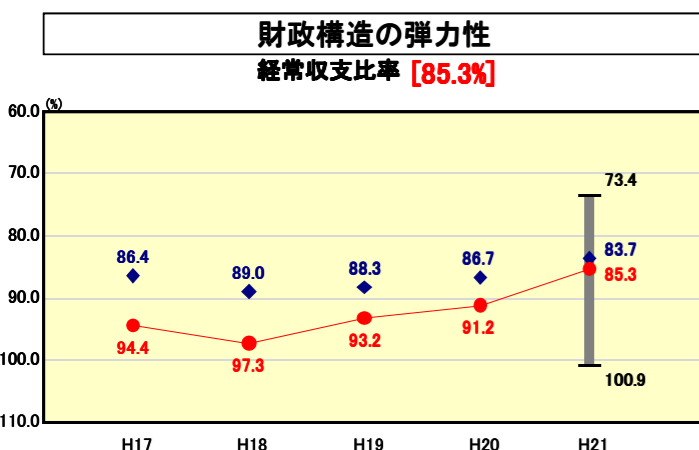
類似団体内順位 10/35
全国市町村平均 0.55
埼玉縣市町村平均 0.86



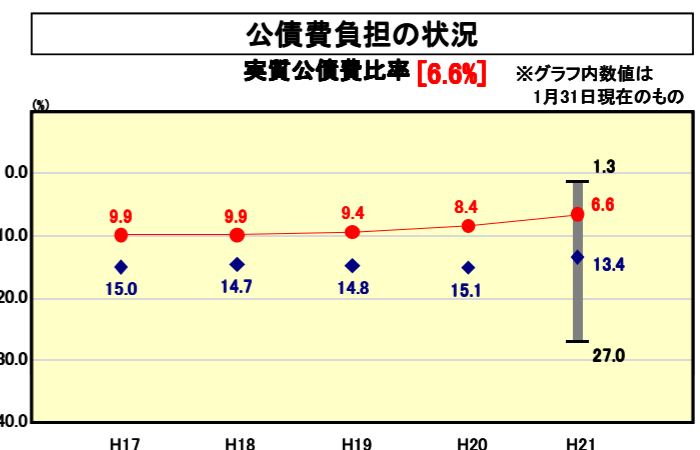
※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
※平成21年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることもある。



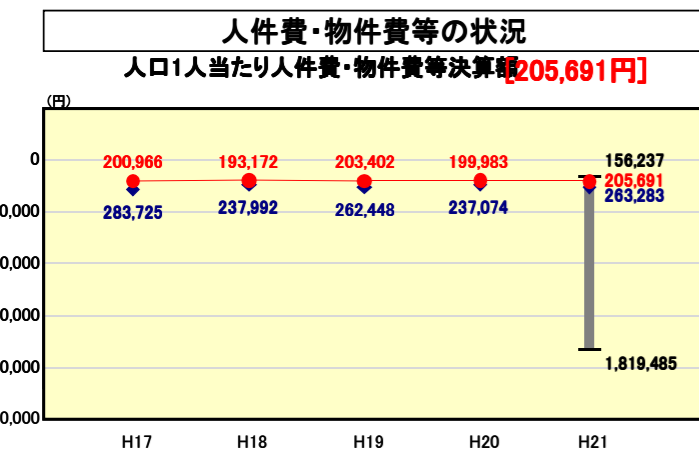
類似団体内順位 1/35
全国市町村平均 92.8
埼玉縣市町村平均 72.8



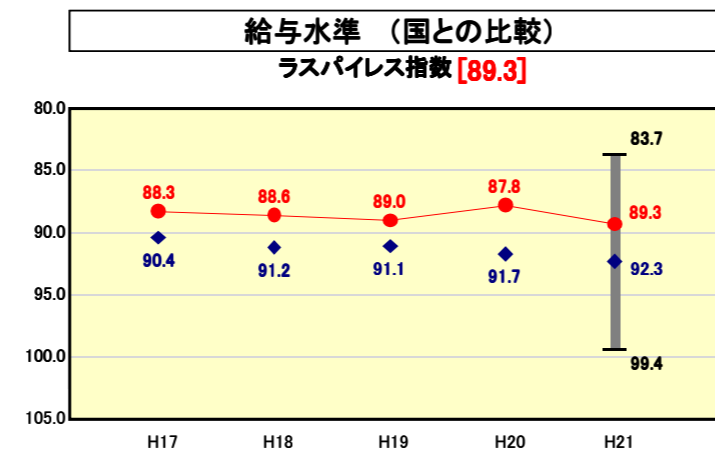
類似団体内順位 21/35
全国市町村平均 91.8
埼玉縣市町村平均 90.3



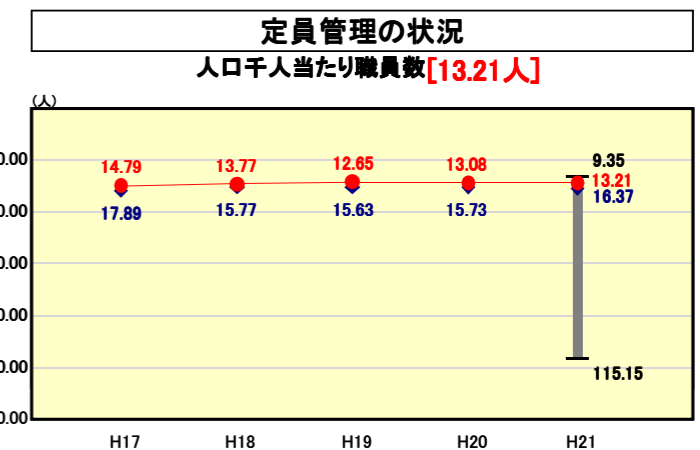
類似団体内順位 4/35
全国市町村平均 11.2
埼玉縣市町村平均 9.1



類似団体内順位 7/35
全国市町村平均 115,856
埼玉縣市町村平均 98,051



類似団体内順位 11/35
全国市平均 98.8
全国町村平均 95.1



類似団体内順位 4/35
全国市町村平均 7.33
埼玉縣市町村平均 6.10

※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

- 財政力指数
類似団体平均を上回っているが、人口の減少や高齢化(65歳以上人口比率30.4%「平成22年4月1日現在」)が一段と進んでいる状況である。また、村内に中心となる産業がないこと等により財政基盤が弱く、財政状況は厳しさを増している。総合振興計画に沿った重点施策を展開しつつ歳出の削減に努め、行政の効率化を図る。
- 経常収支比率
平成14年度から90%を超えていた経常収支比率が、21年度は85.3と緩和されたものの、類似団体平均以下であり財政の硬直化は依然改善されない状況である。今後とも事務事業の見直しや経常経費の削減に努め、歳出削減を促進する。
- 人口1人当たり人件費・物件費等決算額
類似団体平均を下回っているものの、物件費においては人件費削減に伴う臨時職員賃金や委託料の増により増加傾向となってきた。今後も人件費の削減を行っていくとともに物件費の抑制に努める。
- ラスパイレス指数
類似団体平均や全国市町村平均を下回っている。今後も定員管理、給与体系の適正化を図る。
- 将来負担比率
第三セクター等が少なく財源負担がないことや、地方債の抑制を図っている等により、将来負担比率はマイナスとなっている。今後も適正な財政運営を促進する。
- 実質公債費比率
起債抑制を行い、公債費の水準は類似団体を下回っている。引き続き起債の必要性を検討し抑制を行う。
- 人口千人当たり職員数
類似団体平均を下回っている。平成14年度から職員数は削減しており、今後も地方分権による権限移譲等の動向に配慮しつつ、定員管理の適正化に努める。